

広がる！深まる！「広島版『学びの変革』アクション・プラン」

広島版「学びの変革」推進に向けた平成29年度の主な事業をご紹介します。

課題発見・解決学習

児童生徒が自ら課題を見つける、異なる価値観を持つ人々と協働して答えを導き出していく取組です。平成30年度の全県展開に向けて取り組んでいます。

呉三津田高等学校の取組

呉三津田高等学校では、課題発見・解決学習の取組をさらに充実させるため、平成28年度から総合的な学習の時間の1つの取組として、「社会探究プロジェクト学習」という新たな単元を設定しました。この単元では、「40歳になった時、呉市にどのような貢献ができるか」というテーマで、2学年の生徒全員が、各教科で学んでいたり力を活用して取り組みました。この学習では、呉市が抱える課題について生徒が自分で考え、また、他の者の考え方を踏まえながら、よりよい社会の実現に向けて実践可能な解決策を提案することを目指しました。

ガイダンス	
班ごとの テーマ設定	【課題発見】 班ごとのテーマを決めるため、有識者を招いて質問会を開催しました。アドバイスをもらうことで、自分達の考える課題を別の視点で見直しました。 【生徒の感想】 質問や対話をすることで、新しい疑問やテーマが次々と出てきました。課題について深く考えることは面白いなと思いました。
質問会	
中間報告会	【調べてまとめる①】 2学期の校内発表に向けて、市役所、商店などに自分達でアポイントメントをとってフィールドワークを行いました。 【生徒の感想】 インターネットや本だけでなく、直接話を伺うことで具体的な現状や様々な視点、新たな課題を発見することができました。
夏休み 現地調査 (フィールドワーク)	【調べてまとめる②】 フィールドワーク等の調査や文献で得た情報をもとに、班内で、お互いの考えを話し合い、評価し、内容を改善しながら、班ごとのアイディアを1枚のポスターにまとめました。 【ポスターにまとめる】
ポスター製作	【解決策を生み出す】 多数の来校者の内で、校内発表を行いました。ポスターを使って発表し、質問に答えるというやりとりを通じて、自分達の考えを振り返る機会となりました。 【発表を聞いた方の感想】 高校生として、自分なりの解決策を持っているので、聞いていて感心しました。
校内発表 (ポスターセッション)	【解決策を表現する】 優秀な発表をした5つの班は、医療改革、財政再建などの課題について、より良い社会にするための改善策を呉市議会に提出し、市議会議員と活発に意見を交換しました。 【呉市議会に提案】
市議会に提案	【振り返り・解決策の実行】 同じテーマに取り組んだ県外の大学生の発表を聞き、対話することを通して、自分達の発表を振り返りました。例えば、ふるさと納税の返礼品を「呉の街をめぐるツアーパン」にすることを提案した班は、実際に県外の大学生を案内し、解決策を実践・検証しました。 【生徒の感想】 取組を通じて、呉の将来をしっかり考えることができ、自分達が未来を担う存在だとあらためて認識できました。

平成29年度は平成28年度の取組を継続しながら、こんな取組をします！

平成30年度の「学びの変革」全県展開に向けて、指定校による合同授業研究会、実践事例集の作成・普及、各市町の「学びの変革」推進協議会を通じて指導内容・方法等の実践研究の実施・成果の普及などの取組を行い、児童生徒の主体的な学びの促進を目指します！

広島版「学びの変革」推進寄附金 寄附額のご報告

学校や児童・生徒の新たな挑戦を応援するための寄附金について、全国の皆さんからいただいた寄附額が**1,000万円**を超えるました。心から御礼申し上げます。

寄附金は、県教育委員会及び県内の国公私立学校の取組への支援に活用させていただきます。

寄附は引き続き募集中です。

ご支援をよろしくお願ひします。

学びの変革 寄附

検索

異文化間協働活動

全ての小・中・高等学校において異文化間協働活動が活発に行われるとともに、毎年1,000人以上の高校生が海外に留学するようになることを目指して必要なグローバルな教育環境を整備する取組です。

【留学を経験した生徒の声】

カナダ(リッチモンド)

櫻井 梨名さん(千代田高等学校普通科 2年)

後輩へのメッセージ



ELL(語学研修)の授業を中心に、音楽、日本語、Acting(演技)の授業で表現をするものなど現地の生徒と同じ授業に参加しました。日本語の授業ではアンバサダー活動を行い、折り紙制作、お好み焼き調理、書道・水墨画の実演などをしました。世界中から来ている留学生との交流やホストファミリーとの生活など、有意義な生活を送ることができました。

自分を客観的に見つめるようになる、日本にはない授業の経験、相互理解に努めてくれるカナダの人との出会い、そんな経験を高校時代にすることは大切です。

【平成29年度短期留学プログラムの御紹介】

国・地域	時期	期間	現地協力機関(予定)
オーストラリア(ブリスベン)	7~8月	17日間	クイーンズランド州政府教育省
オーストラリア(メルボルン)	7~8月	16日間	ビクトリア州政府
オーストラリア(シドニー)	8月	16日間	ニューサウスウェールズ州政府
カナダ(ラングレー)	7~8月	16日間	ブリティッシュコロンビア州国際教育委員会 ラングレー教育委員会
フィリピン(セブ島)	7月、8月	各15日間	フィリピン教育省
台湾(桃園市)	8月	7日間	桃園市教育局
アメリカ(ハワイ州)	8月、3月	各14日間	ハワイ州教育局
イタリア(モデナ市)	9月	18日間	モデナ市
アメリカ(サンフランシスコ)	10月	16日間	スタンフォード大学
カナダ(リッチモンド)	10、11、12月 各30日間	各30日間	ブリティッシュコロンビア州国際教育委員会 リッチモンド教育委員会
ニュージーランド(クライストチャーチ)	2~3月	17日間	エデュケーションニュージーランド ニュージーランド教育サポートセンター
マルタ共和国	3月	16日間	マルタ観光局
アイルランド(ダブリン、アタイ)	3月	16日間	キルケニー市

【海外留学を支援する制度もあります!!】

補助金などの種類	支援内容
広島県教育委員会高校生海外留学補助金	留学期間: 3ヶ月以上 上限30万円 海外渡航費・授業料など
広島県高等学校等留学奨学金	留学期間: 2週間~3ヶ月未満 無利子で上限20万円
トピタ留学JAPAN日本代表プログラム高校生コース奨学金	留学先・期間・家計等により決定されます 留学期間: 3ヶ月以上 無利子で上限50万円

説明会も随時開催!!

お問い合わせ先 学びの変革推進課 TEL(082) 513-4892



志々田 まなみ 県教育委員(大学教授)

留学での経験は、語学力を身に付けることや、国際感覚を育むというだけではありません。多様な価値観を持つ人々との交流を通じて得られる経験は、物の見方や考え方の幅を広げてくれるので、自分を成長させてくれます。この経験は、大学への進学や、就職など様々な進路に進んだときに必ず活かされます。留学先の協力体制や支援制度もありますね。夢に向かって挑戦する高校生に期待しています！

「遊び学び育つひろしまっ子!!」 推進プランがスタート!

～広島県の全ての乳幼児の健やかな成長のために～

広島県では、「児童期から大学・社会人まで」を見据え、学校・家庭・地域、さらには経済界や産業界も含めた「オール広島県」で、「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造することのできる人材」の育成に取り組んでいます。

その中で、乳幼児期の教育・保育は、生涯にわたる人格形成、小学校以降の教育の基盤を培う重要なものです。家庭や園・所など子供が育つ環境に関わらず、県内全ての乳幼児に、この時期に育みたい力の育成に向けた教育・保育が、家庭・幼稚園・保育所・認定こども園などで行われ、小学校以降の教育の基盤が培われることを目指して、「遊び学び育つひろしまっ子！」推進プランを策定しました。

このプランは、子供の自発的、創造的な「遊び」は重要で、その中に、生涯の学びにつながる「遊びの芽生え」が育まれていること、この「遊びの芽生え」を育むためには、大人が、子供との関わりの中で、一人一人の子供の発達の特性に応じた配慮や支援が大切だということを伝えるものになっています。

「遊び学び育つひろしまっ子！」とは、「豊かに感じ気付く子」、「思いっきり体を動かして遊び子」、「遊びを創り出す子」、「夢中でとことん遊ぶ子」、「心を通わせて遊び子」であり、「遊び」を通して、子供それぞれの心と体の発達が促され、「探求の芽」が育っている広島の子供です。

このプランの様々な取組を通じて、育みたい力は、本県の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に示す「これからの社会で活躍するために必要な資質・能力」へつながる力です。

「遊び学び育つひろしまっ子!!」推進プランでこんな取組などを行います！

育ちと学びをつなぐため、幼保小連携教育を推進します！

小学校へ入学したすべての子供が安心感を持って主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を送ることを目指します！



子育てのための親等の学びを充実！

子育てに悩む親同士が学び合う講座に、子供への接し方を学ぶプログラムや、将来親になる中高生を対象としたプログラムを加え、充実を図ります！！



子育てに役立つ情報をSNSで発信します！

地域の子育てボランティアなどによる支援が始まります！

近藤 いずみ 県教育委員(弁護士)

幼稚園・保育所・認定こども園と小学校のつながりを深めるコーディネーターの育成や、「遊び」や「自然」に関する体験プログラムの開発など、他にもたくさんの取組が予定されています。乳幼児期の教育・保育を、家庭・地域・幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・行政などの様々な主体が、それぞれの役割を果たしながら「オール広島県」で取組を進めていくことはとても重要なことです。私自身、保護者としてもこの取組に期待しています！



詳しくは ひろしまっ子 乳幼児教育 検索

平成28年度「優良PTA文部科学大臣表彰」を受賞！

東広島市立三津小学校PTA

(小学校、中学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園の部)

教職員、PTA、住民自治組織、地域の民間活動団体などが連携・協力しながら学校行事や地域行事に取り組んでいます。特に、防災活動避難マップづくり、安全パトロール等、児童の安心・安全な環境づくりに取り組み、学校と地域のつながりとなって、地域を挙げて教育を行う環境を生み出しています。



優良PTA 広島県 検索

「すごすぎる先生」を紹介 授業の匠 Vol.1

【授業の匠】認証制度

広島県教育委員会が、教科等の指導力が特に優れた教諭を「授業の匠」として認証し、他の教諭の授業力向上に資することを目的とし、平成27年度に30名を認証しました。



竹原市立竹原中学校

若本 哲司 先生(数学科)

授業の目標を達成するためには、生徒一人一人に課題を的確につかませることが必要です。ICTを活用し図・表を提示することで、教師が言葉だけで伝える以上に学習課題を把握させることができます。また、課題を動的にイメージする力が養われ、多様な見方ができるようになり、難易度の高い問題にも懸命に取り組む生徒が増えてきています。

授業の匠 検索

広島版「学びの変革」推進寄附金 寄附額のご報告

学校や児童・生徒の新たな挑戦を応援するための寄附金について、全国の皆さんからいただいた寄附額が**1,000万円**を超えるました。心から御礼申し上げます。

寄附金は、県教育委員会及び県内の国公私立学校の取組への支援に活用させていただきます。

寄附は引き続き募集中です。

ご支援をよろしくお願いします。

学びの変革 寄附

検索

ガイダンス	
班ごとの テーマ設定	【課題発見】 班ごとのテーマを決めるため、有識者を招いて質問会を開催しました。アドバイスをもらうことで、自分達の考える課題を別の視点で見直しました。 【生徒の感想】 質問や対話をすることで、新しい疑問やテーマが次々と出てきました。課題について深く考えることは面白いなと思いました。
質問会	
中間報告会	【調べてまとめる①】 2学期の校内発表に向けて、市役所、商店などに自分達でアポイントメントをとってフィールドワークを行いました。 【生徒の感想】 インターネットや本だけでなく、直接話を伺うことで具体的な現状や様々な視点、新たな課題を発見することができました。
夏休み 現地調査 (フィールドワーク)	【調べてまとめる②】 フィールドワーク等の調査や文献で得た情報をもとに、班内で、お互いの考えを話し合い、評価し、内容を改善しながら、班ごとのアイディアを1枚のポスターにまとめました。 【ポスターにまとめる】
ポスター製作	【解決策を生み出す】 多数の来校者の内で、校内発表を行いました。ポスターを使って発表し、質問に答えるというやりとりを通じて、自分達の考えを振り返る機会となりました。 【発表を聞いた方の感想】 高校生として、自分なりの解決策を持っているので、聞いていて感心しました。
校内発表 (ポスターセッション)	【解決策を表現する】 優秀な発表をした5つの班は、医療改革、財政再建などの課題について、より良い社会にするための改善策を呉市議会に提出し、市議会議員と活発に意見を交換しました。 【呉市議会に提案】